

(1) 科目「国語表現」(2年生1単位)

(2) 単元名「インタビューをしよう」(配当時間5時間)

(3) 単元目標

ア 実際にインタビューを行うことによって、相手に理解してもらえらる「話し方」、相手の話す内容を的確に聞き取る「聞き方」、礼儀について学習する。

イ インタビューの後、聞き取ったことを整理し発表することによって、自分のインタビューを振り返る。

ウ 他の生徒の発表を聞き情報を共有するとともに、相互評価をして、発表における「話し方」、「聞き方」についても学習する。

(4) 単元設定の意図

国語の時間に限らず、日常において、生徒の「話し方」・「聞き方」が気になるという声をよく耳にする。しかし、まとまった指導時間が確保できず、国語表現の学習でも2学期までは、「書くこと」が中心となっていた。また2学期末に実施した授業アンケートでは、「興味をもって学習に取り組めない」という生徒の意見もあり、3学期にはぜひ生徒一人ひとりの活動を中心とした「話すこと・聞くこと」の学習を実施したいと考えた。

(5) 単元の評価規準

ア 関心・意欲・態度

(ア) インタビューを行うことについて、その趣旨や方法を理解し、準備しようとしている。

(イ) インタビューや発表に対して、意欲的に取り組んでいる。

(ウ) 互いの発表を熱心に聞き、今後に役立てようとしている。

イ 話す・聞く能力

(ア) インタビューを実施し、相手と適切なやりとりをしたり、観察をしたり、メモを取ったりすることができる。

(イ) まとめた内容をわかりやすく発表することができる。

(ウ) 発表を真剣に聞き、それぞれの発表のよさを考えることができる。

ウ 知識・理解

(ア) インタビューにふさわしい話し方や聞き方、言葉遣いを身につけている。

(イ) よりよい発表にするための、話し方や語彙などを身につけている。

(6) 評価方法

生徒の学習状況の観察、ワークシート1～4(裏面)

(7) 単元の展開

時間	学習目標	学習内容・学習活動
第1次(1時間)	・「インタビュー」を行う目的を理解し、準備をする。	・「インタビュー」を実施する目的を理解する。 ・インタビューの相手を決め、質問内容を考える。【ワークシート1】
第2次(1時間)	・実際にインタビューを行い、聞き取った内容を整理する。	・インタビューを行う際の注意事項を確認する。 ・実際にインタビューを行う。相手の様子も観察する。【ワークシート1】 ・インタビュー後、実施状況を振り返り、内容を整理する。【ワークシート2・3】 ・整理しまとめたものを、インタビューした相手に確認してもらおう。
第3次(2時間)	・発表し、相互評価する。	・発表順を決め、声の大きさ、表現のしかたに注意しながら発表し合う。 ・聞く際は、よく聞いて評価シートに記入する。【ワークシート4】
第4次(1時間)	・「インタビュー」を通して学んだことを整理する。	・全員の発表後、評価シートを本人に返却し、この単元で学習したことを整理する。